

Title	大阪大学低温センターだより No.67 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 67
Issue Date	1989-07
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/21731
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

〈 編 集 後 記 〉

編集委員に加えて頂いて3年半、初めて後記を書く順番となりました。実は、私は編集委員になるまでは、毎号届けられる「低温センターだより」の記事には、関連分野以外はあまり目を通すことがなかったのですが、編集に関係するようになってから、豊中分室のストックを分けて頂き、第1号からのバックナンバーを全部そろえました。約10号ごとに載る索引(No20、No30、No41、No61にあります)をコピーしてまとめ、実験上の疑問があるときはまず「技術ノート」「低温中級シリーズ」「実験メモ」などに書かれていないか探し、暇なときは「研究ノート」から面白そうな話題を拾って読んで他分野の情報を仕入れています。研究室で受ける実験技術に関する質問に対しても、「何号の低温センターだよりに書いてありましたよ。」と答えればすむこともよくあります。ただし、これは残念ながら本誌が内容の割にはあまり読まれていないことも意味するのでしょうか。皆さん、「低温センターだより」を読みましよう。(これは、むしろ後記を読んでいない人に言わなければならないのですが。)

ところで、高温超伝導にかわり、低温核融合という、もし本当ならば再び我々の「常識」を覆す現象の発見が報じられています。ただし超伝導の時と異なり、肯定的な追試がなかなか出ないため、いまだに「もし本当なら」というただし書きが取れず、取り組む研究者も今のところあまり多くないようです。これが確かなものとなり、この、より「低温」センターだよりにふさわしい話題が紙面を賑わす日は来るのでしょうか。楽しみです。(栗田 厚)

大阪大学低温センターだより 第67号

平成元年7月 発行

編集責任者 榎 田 孝 司
発 行 者 大阪大学低温センター
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号
電話 (06) 877-5111 内線4105
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話 (06) 844-1151 内線2162

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所
大阪市福島区玉川3丁目6番4号
電話 (06) 443-0936 (代表)

目 次

No.67

巻 頭 言

低温と時の流れ 藤田 英一 1

研究ノート

V族多元半導体超格子の無秩序化産業科学研究所 朝日 一 3

共役高分子の電子・光機能性工 学 部 吉野 勝美 7

層流から乱流へ基礎工学部 吉信 宏夫11

実験メモ

熱電対による絶対温度の高精度測定法理 学 部 松尾 隆祐
宮崎 裕司15

運 営 組 織17

表紙説明 : 水平線熱源上にできたブルーム(2次元上昇気流)が、上昇するにつれて、層流の速度分布から乱流の速度分布に遷移する様子を示す。写真は種々の高さで、スモーク・ワイヤ法によって、一本のワイヤから生じるタイム・ラインを可視化したものである。撮影:脇谷俊一、吉信宏夫 (本文11ページ参照)